

尿路性器外傷を受傷した患者さんへ 当院では、適切な治療と経過観察を行うため

「尿路性器外傷の治療法に関する多施設共同研究」を行っています。

尿路性器外傷を受傷した方の治療内容と経過を調査することにより、今後の本外傷の治療法の向上を目的として、全国済生会泌尿器科医会に属する医療機関と共同で行っています。

これまでの診療記録を集計します。新たな質問や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、受傷時年齢、性別、身長、体重、外傷種類、外傷分類、受傷機転、受傷場所、入院の有無や日数、合併損傷臓器、診断や治療方法、治療の時機、手術の有無と内容、術後（治療後）合併症、死亡の有無についての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。

2007年4月1日から2017年3月31日のあいだに、当院で泌尿器科外傷を受傷して診察、治療などを行ったかたを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理して、済生会京都府病院 前立腺センター 北村 浩二のところに集められて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。

ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。

その場合は、2019年3月31日までに、当院泌尿器科小杉 道男にお申し出ください。

連絡先：済生会横浜市東部病院泌尿器科・担当者名小杉 道男
電話 045-576-3000
住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1